

YMアセット・ オーストラリア 好配当資産ファンド

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合
信託期間	2017年9月15日から、2044年9月20日までです。
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ) オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) の受益証券 ロ) ダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用) の受益証券
運用方法	①主として、オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) の受益証券を通じて、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資することにより、信託財産の成長をめざします。 なお、リアルアセット関連有価証券とは、以下の有価証券をいいます。 イ) リート ロ) 上場インフラファンド ハ) リアルアセットを保有または運営する企業の株式 ※1「リアルアセット」とは、使用料や賃料等のキャッシュフローを生み出すインフラ関連施設や不動産等の実物資産をさします。 ※2ニュージーランドのリアルアセット関連有価証券にも投資することがあります。 ②オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) では、配当の成長性および継続性、利益成長性、収益基盤の安定性等に着目し投資を行ないます。 ③オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) では、原則として、為替リスクを回避するための為替ヘッジを行ないません。 ④この投資信託は、オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) とダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用) に投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用) への投資割合を高位に維持することを基本とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) などとし、原則として、継続した分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

運用報告書 (全体版)

第30期 (決算日 2025年3月21日)

第31期 (決算日 2025年6月20日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「YMアセット・オーストラリア好配当資産ファンド 愛称：トリプル維新 (リアルオージー)」は、このたび、第31期の決算を行ないました。

ここに、第30期、第31期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

YMfg | ワイエムアセットマネジメント

山口県下関市竹崎町四丁目2番36号

お問い合わせ先 083-223-7124

(営業日の9:00~17:00)

ホームページ <http://www.ymam.co.jp/>

最近10期の運用実績

決算期	基準価額			S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算ベース)		S & PオーストラリアREIT指数 (配当込み、円換算ベース)		投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
	円	円	%		%		%	%	百万円
第22期末(2023年3月20日)	11,826	100	△ 3.8	15,176	△ 3.7	14,044	△ 1.1	99.0	2,027
第23期末(2023年6月20日)	12,709	100	8.3	17,409	14.7	15,181	8.1	99.1	2,212
第24期末(2023年9月20日)	12,235	100	△ 2.9	17,211	△ 1.1	15,308	0.8	99.0	2,126
第25期末(2023年12月20日)	12,582	100	3.7	17,910	4.1	16,396	7.1	99.1	1,997
第26期末(2024年3月21日)	13,527	100	8.3	19,151	6.9	18,850	15.0	99.0	2,078
第27期末(2024年6月20日)	14,226	100	5.9	20,980	9.5	20,717	9.9	99.0	1,954
第28期末(2024年9月20日)	14,638	100	3.6	20,505	△ 2.3	21,576	4.1	99.1	1,953
第29期末(2024年12月20日)	13,704	100	△ 5.7	20,902	1.9	20,461	△ 5.2	98.9	1,741
第30期末(2025年3月21日)	13,092	100	△ 3.7	19,778	△ 5.4	19,227	△ 6.0	98.9	1,603
第31期末(2025年6月20日)	13,920	150	7.5	21,314	7.8	21,019	9.3	99.0	1,637

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算ベース) は S & P / A S X 200指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに、S & P オーストラリアREIT指数 (配当込み、円換算ベース) は S & P オーストラリアREIT指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとにワイエムアセットマネジメントが円換算し、当ファンド設定日を10,000として計算したものです。S & P / A S X 200指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) およびS & P オーストラリアREIT指数 (配当込み、オーストラリア・ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前々営業日の終値を採用しています。

当作成期中の基準価額と市況の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200指数 (配当込み、円換算ベース)		S & PオーストラリアREIT指数 (配当込み、円換算ベース)		投資信託 受益証券 組入比率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率	
第30期	(期 首) 2024年12月20日	円	%					%
	12月末	13,704	—	20,902	—	20,461	—	98.9
	2025年 1 月末	14,177	3.5	21,122	1.1	21,056	2.9	98.7
	2 月末	13,936	1.7	21,310	2.0	20,854	1.9	98.9
	(期 末) 2025年 3 月21日	13,459	△1.8	20,345	△2.7	19,660	△3.9	98.9
第31期	(期 首) 2025年 3 月21日	13,192	△3.7	19,778	△5.4	19,227	△6.0	98.9
	3 月末	13,092	—	19,778	—	19,227	—	98.9
	4 月末	13,215	0.9	20,038	1.3	19,264	0.2	98.9
	5 月末	12,939	△1.2	19,325	△2.3	18,519	△3.7	99.0
	(期 末) 2025年 6 月20日	13,905	6.2	20,902	5.7	20,546	6.9	99.1
		14,070	7.5	21,314	7.8	21,019	9.3	99.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

運用経過

基準価額等の推移について



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第30期首：13,704円

第31期末：13,920円 (既払分配金250円)

騰落率：3.5% (分配金再投資ベース)

基準価額の主な変動要因

為替相場において豪ドルが対円で下落 (円高) したことはマイナスに働きましたが、オーストラリアのリートやインフラ (社会基盤) 関連銘柄が上昇したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

投資環境について

○オーストラリア・リアルアセット（※）市況

当作成期首から2025年2月中旬にかけて、オーストラリアの2024年10-12月期のCPI（消費者物価指数）の伸びが鈍化したことから、早期の利下げ開始期待が高まったことなどを背景に上昇しました。しかしその後は、主要物流施設リートが大規模な増資を発表したことでリート市場の需給環境が悪化し、下落しました。3月は、米国の関税政策による世界的な景気減速懸念や、関税政策の内容への不透明感から投資家心理が悪化し、下落しました。4月初旬には、トランプ米国政権が発表した相互関税が想定よりも厳しい内容となったことを受けて、世界経済への影響が懸念され、急落しました。しかし、相互関税の上乗せ税率適用の90日間停止が公表されると反発しました。その後は各国との関税交渉の進展が報じられる中で上昇し、当作成期末を迎えました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

○為替市況

当作成期首から2025年1月にかけて、日銀が金融政策決定会合において、利上げを行う可能性が高まったことが円高圧力となり、下落しました。2月から3月にかけては、日銀の追加利上げ観測が高まったことや、米国の関税政策に対する懸念から、市場のリスク回避姿勢が強まったことなどを背景に、下落しました。4月初旬には、米国の相互関税発表を発端として市場参加者のリスク回避姿勢が強まったことなどから下落しました。しかしその後は、投資家心理の改善とともに豪ドルは上昇（円安）し、当作成期末を迎えました。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、オーストラリア・リアル・アセットファンド（適格機関投資家専用）とダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）に投資するファンド・オブ・ファンズです。期を通して、オーストラリア・リアル・アセットファンド（適格機関投資家専用）の受益証券を高位に組み入れました。

○オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）

大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）、オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、住宅施設やショッピングモール、物流施設を保有するSTOCKLAND（不動産）、傘下に上場リートや非上場の不動産ファンドを持つ大手複合リートのCHARTER HALL GROUP（不動産）などを高位に組み入れました。

○ダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）

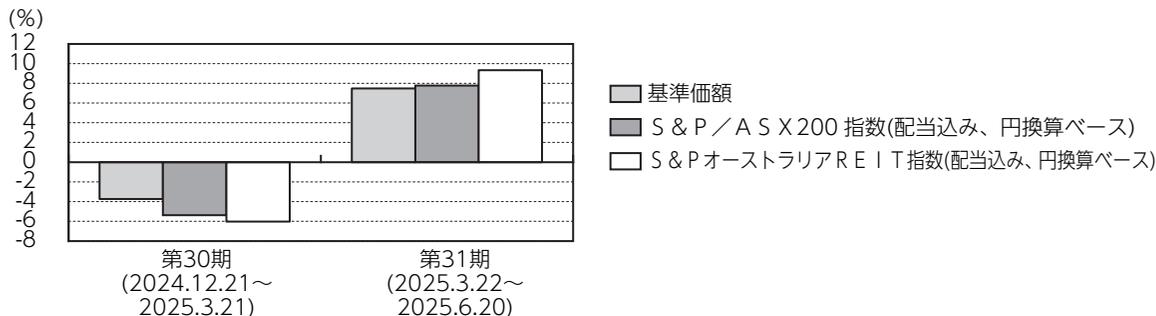
流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数（S & P / A S X 200指数（配当込み、円換算ベース）およびS & PオーストラリアREIT指数（配当込み、円換算ベース））との騰落率の対比です。

参考指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前々営業日の終値を採用しています。



(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

分配金について

1万口当り分配金（税込み）は第30期は100円、第31期は150円といたしました。収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第30期	第31期
	2024年12月21日 ~2025年3月21日	2025年3月22日 ~2025年6月20日
当期分配金（税込み）（円）	100	150
対基準価額比率（%）	0.76	1.07
当期の収益（円）	59	113
当期の収益以外（円）	40	36
翌期繰越分配対象額（円）	5,518	5,482

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第30期	第31期
(a) 経費控除後の配当等収益	59.90円	113.75円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00
(c) 収益調整金	1,912.65	1,948.00
(d) 分配準備積立金	3,646.18	3,570.91
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	5,618.73	5,632.66
(f) 分配金	100.00	150.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	5,518.73	5,482.66

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

○当ファンド

オーストラリア・リアル・アセットファンド（適格機関投資家専用）の受益証券の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。

○オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

○ダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行う方針です。

1 万口当りの費用の明細

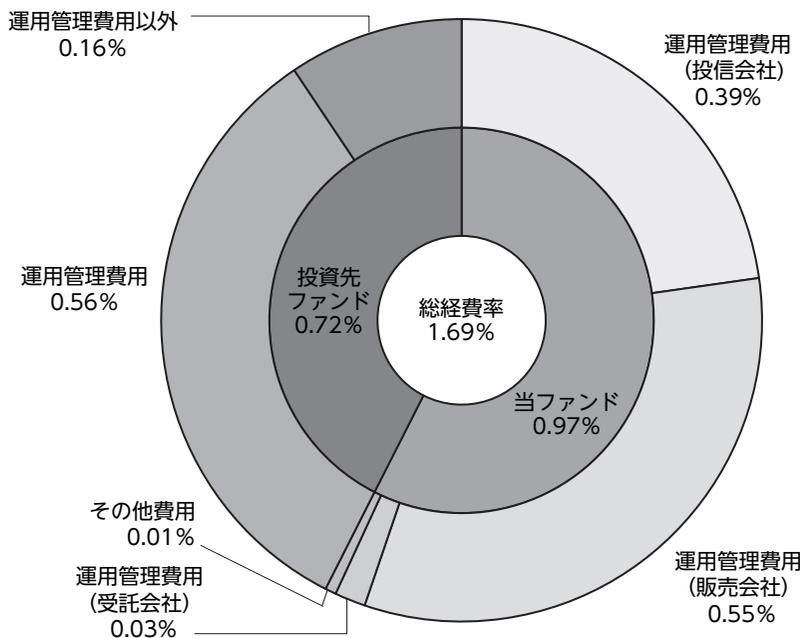
項 目	第30期～第31期		項 目 の 概 要
	(2024年12月21日～2025年6月20日)		
	金 額	比 率	
信託報酬	65円	0.480%	信託報酬＝各期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）×各期の日数／年間の日数 期中の平均基準価額は13,538円です。
（投信会社）	(26)	(0.192)	ファンドの運用の対価
（販売会社）	(37)	(0.274)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(2)	(0.014)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝各期中の売買委託手数料／各期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝各期中の有価証券取引税／各期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	1	0.005	その他費用＝各期中のその他費用／各期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.005)	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
合 計	66	0.485	

- (注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。
- (注3) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

参考情報

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.69%です。



総経費率 (①+②+③)	1.69%
①当ファンドの費用の比率	0.97%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.56%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.16%

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2024年12月21日から2025年6月20日まで)

決算期		第30期～第31期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
		千口	千円	千口	千円
国	オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用)	29,614.646	34,000	149,544.849	171,000
内	ダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用)	-	-	-	-

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
国内投資信託受益証券

銘柄	第31期末			
	口数	評価額	比率	
		千口	千円	%
オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用)	1,371,587.599	1,619,707		
ダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用)	1,103.11	1,094		
合計	金 額 1,372,690.709	1,620,802		
	銘柄数 < 比率 >	2銘柄		< 99.0% >

(注1) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年6月20日現在

項目	第31期末		
	評価額	比率	
		千円	%
投資信託受益証券	1,620,802	97.2	
コール・ローン等、その他	46,793	2.8	
投資信託財産総額	1,667,596	100.0	

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年3月21日)、(2025年6月20日)現在

項目	第30期末	第31期末
(A) 資産	1,619,890,875円	1,667,596,413円
コール・ローン等	22,371,441	19,793,892
投資信託受益証券(評価額)	1,585,519,434	1,620,802,521
未収入金	12,000,000	27,000,000
(B) 負債	16,464,224	30,552,886
未払収益分配金	12,247,186	17,640,570
未払解約金	27,289	9,033,538
未払信託報酬	4,142,455	3,835,001
その他未払費用	47,294	43,777
(C) 純資産総額(A-B)	1,603,426,651	1,637,043,527
元本	1,224,718,640	1,176,038,042
次期繰越損益金	378,708,011	461,005,485
(D) 受益権総口数	1,224,718,640口	1,176,038,042口
1万口当り基準価額(C/D)	13,092円	13,920円

(注) 元本状況
期首元本額 1,270,622,873円 1,224,718,640円
追加設定元本額 10,112,936円 11,827,202円
一部解約元本額 56,017,169円 60,507,800円

■損益の状況

第30期 自 2024年12月21日 至 2025年3月21日
第31期 自 2025年3月22日 至 2025年6月20日

項目	第30期	第31期
(A) 配当等収益	11,524,426円	13,829,330円
受取配当金	11,505,087	13,808,325
受取利息	19,339	21,005
(B) 有価証券売買損益	△ 69,832,980	105,107,248
売買益	1,596,099	107,420,697
売買損	△ 71,429,079	△ 2,313,449
(C) 信託報酬等	△ 4,189,749	△ 3,878,778
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 62,498,303	115,057,800
(E) 前期繰越損益金	300,931,363	215,077,451
(F) 追加信託差損益金	152,522,137	148,510,804
(配当等相当額)	(234,246,401)	(229,091,952)
(売買損益相当額)	(△ 81,724,264)	(△ 80,581,148)
(G) 合計(D+E+F)	390,955,197	478,646,055
(H) 収益分配金	△ 12,247,186	△ 17,640,570
次期繰越損益金(G+H)	378,708,011	461,005,485
追加信託差損益金	152,522,137	148,510,804
(配当等相当額)	(234,246,401)	(229,091,952)
(売買損益相当額)	(△ 81,724,264)	(△ 80,581,148)
分配準備積立金	441,642,226	415,689,985
繰越損益金	△ 215,456,352	△ 103,195,304

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 30 期	第 31 期
(a) 経費控除後の配当等収益	7,334,677円	13,378,228円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	0円
(c) 収益調整金	234,246,401円	229,091,952円
(d) 分配準備積立金	446,554,735円	419,952,327円
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	688,135,813円	662,422,507円
(f) 1万口当り当期分配対象額	5,618.73円	5,632.66円
(g) 分配金	12,247,186円	17,640,570円
(h) 1万口当り分配金	100円	150円

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ		
	第 30 期	第 31 期
1万口当り分配金（税引前）	100円	150円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

当ファンドは一定の要件を満たした場合にNISA（少額投資非課税制度）の適用対象となります。NISAをご利用の場合、一定の額を上限として、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が無期限で非課税となります。

ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設し、税法上の要件を満たした商品を購入するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。当ファンドはNISAの成長投資枠（特定非課税管理勘定）の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。

お知らせ

○信託約款の変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、信託約款を変更しました。本件改正により、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。これにより、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。

オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用)

運用報告書 (全体版)

第30期 (決算日 2025年2月17日)

第31期 (決算日 2025年5月15日)

(作成対象期間 2024年11月16日~2025年5月15日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合	
信託期間	無期限 (設定日: 2017年8月3日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの受益証券
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場 (上場予定を含みます。) または店頭登録 (登録予定を含みます。) の株式 (DR (預託証券) を含みます。) ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益 (評価益を含みます。) 等とし、原則として、配当等収益等を全額分配し、売買益等は基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、オーストラリアのリアルアセット関連有価証券に投資することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近10期の運用実績

決算期	基準価額			S & P / A S X 200指数 (税引後配当込み、円換算)		S & P オーストラリアREIT 指数 (税引後配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期 騰落率	(参考指数)	期 騰落率	(参考指数)	期 騰落率				
	円	円	%		%		%	%	%	%	百万円
22期末 (2023年2月15日)	11,411	110	3.2	16,705	3.0	14,547	4.9	13.9	—	84.9	2,292
23期末 (2023年5月15日)	11,007	100	△ 2.7	16,197	△ 3.0	14,068	△ 3.3	14.9	—	82.2	2,157
24期末 (2023年8月15日)	10,994	100	0.8	17,017	5.1	14,161	0.7	16.6	—	81.4	2,131
25期末 (2023年11月15日)	10,663	140	△ 1.7	17,221	1.2	14,452	2.1	17.3	—	81.5	1,921
26期末 (2024年2月15日)	11,265	510	10.4	18,580	7.9	16,754	15.9	14.6	—	83.4	1,911
27期末 (2024年5月15日)	11,965	330	9.1	20,534	10.5	19,081	13.9	17.4	—	81.7	1,878
28期末 (2024年8月15日)	11,567	110	△ 2.4	19,578	△ 4.7	18,880	△ 1.1	18.0	—	80.3	1,793
29期末 (2024年11月15日)	12,350	350	9.8	21,670	10.7	20,602	9.1	17.1	—	82.2	1,829
30期末 (2025年2月17日)	11,844	80	△ 3.4	21,552	△ 0.5	19,831	△ 3.7	17.1	—	81.5	1,718
31期末 (2025年5月15日)	11,629	100	△ 1.0	20,607	△ 4.4	18,731	△ 5.5	16.9	—	82.2	1,632

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) S & P / A S X 200指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) S & P オーストラリアREIT指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P オーストラリアREIT指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は最近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

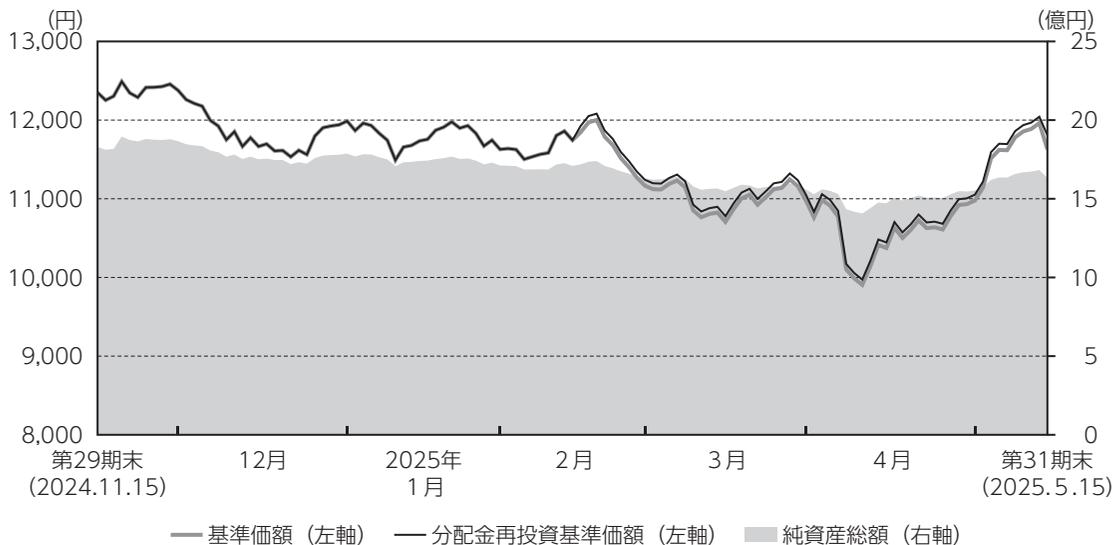
(注7) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリアREIT指数はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社が付与されています。S & P[®]、S&P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®]およびCDX[®]は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®]は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはS P D J Iに付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用）は、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはそれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリアREIT指数のいかなる過誤、遺漏、または中絶に対しても一切責任を負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- *分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- *分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第30期首：12,350円

第31期末：11,629円（既払分配金180円）

騰落率：△4.4%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄が上昇したことはプラスに働きましたが、為替相場においてオーストラリア・ドルが対円で下落（円高）したことがマイナスに働き、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用)

	年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算)		S&PオーストラリアREIT指数 (税引後配当込み、円換算)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率			
第30期	(期首)2024年11月15日	円 12,350	% -	21,670	% -	20,602	% -	% 17.1	% -	% 82.2
	11月末	12,378	0.2	21,575	△ 0.4	20,641	0.2	16.6	-	80.7
	12月末	11,988	△2.9	21,213	△ 2.1	19,881	△ 3.5	17.6	-	78.9
	2025年1月末	11,628	△5.8	21,244	△ 2.0	19,445	△ 5.6	17.0	-	80.0
	(期末)2025年2月17日	11,924	△3.4	21,552	△ 0.5	19,831	△ 3.7	17.1	-	81.5
第31期	(期首)2025年2月17日	11,844	-	21,552	-	19,831	-	17.1	-	81.5
	2月末	11,166	△5.7	20,197	△ 6.3	18,181	△ 8.3	16.8	-	81.0
	3月末	10,978	△7.3	19,778	△ 8.2	17,546	△11.5	16.8	-	81.2
	4月末	10,978	△7.3	19,358	△10.2	17,449	△12.0	16.8	-	81.0
	(期末)2025年5月15日	11,729	△1.0	20,607	△ 4.4	18,731	△ 5.5	16.9	-	82.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2024.11.16~2025.5.15)

■オーストラリア・リアルアセット（※）市況

オーストラリアのリートやインフラ（社会基盤）関連銘柄は上昇しました。

オーストラリア・リアルアセット市況は、当作成期首より、米国のトランプ次期政権の経済政策への期待などから、リスク選好姿勢が高まり上昇しました。2024年12月は、米国の底堅い経済指標の結果や、FRB（米国連邦準備制度理事会）が2025年以降の政策金利・経済見通しを引き上げたことから、米国の長期金利が上昇したことなどを背景に下落しました。2025年1月から2月中旬にかけては、オーストラリアの10-12月期のCPI（消費者物価指数）の伸びが鈍化したことから、早期の利下げ開始期待が高まったことなどを背景に上昇しました。しかしその後は、主要物流施設リートが大規模な増資を発表したことでリート市場の需給環境が悪化し、下落しました。3月は、米国の関税政策による世界的な景気減速懸念や関税政策の内容への不透明感から投資家心理が悪化し、下落しました。4月初旬には、トランプ米国政権が発表した相互関税が想定よりも厳しい内容となったことを受けて、世界経済への影響が懸念され、急落しました。しかし、相互関税の上乗せ税率適用の90日間停止が公表されると反発しました。その後は、各国との関税交渉の進展が報じられる中で上昇し、当作成期末を迎えました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

■為替相場

豪ドルは対円で下落しました。

豪ドル対円為替相場は、当作成期首より、オーストラリアの金利が低下したことや日銀総裁が利上げを継続する方針を示したことなどから、下落しました。2024年12月は、オーストラリアのGDP（国内総生産）の市場予想対比での下振れなどを受けた利下げ期待の高まりが豪ドルの下落要因となった一方で、日銀が金融政策決定会合において政策金利を据え置いたことなどが豪ドル高（円安）要因となり、おおむね横ばいで推移しました。2025年1月は、日銀が金融政策決定会合において利上げを行う可能性が高まったことが円高圧力となり、豪ドルは下落しました。2月から3月にかけては、日銀の追加利上げ観測が高まったことや米国の関税政策に対する懸念から、市場のリスク回避姿勢が強まったことなどを背景に、下落しました。4月初旬には、米国の相互関税発表を発端として市場参加者のリスク回避姿勢が強まったことなどから下落しましたが、当作成期末にかけては、投資家心理の改善とともに豪ドルは上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

ポートフォリオについて

(2024.11.16～2025.5.15)

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

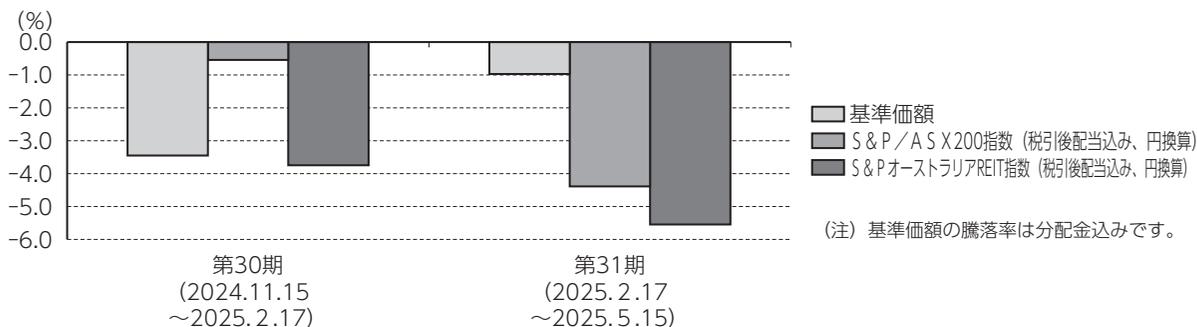
■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）、オーストラリアだけでなく、世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、住宅施設やショッピングモール、物流施設を保有するSTOCKLAND（不動産）、水力や地熱発電などの再生可能エネルギーに強みがあるニュージーランドの大手発電企業CONTACT ENERGY（公益事業）などを高位に組み入れました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配金資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第30期	第31期
	2024年11月16日 ～2025年2月17日	2025年2月18日 ～2025年5月15日
当期分配金（税込み）（円）	80	100
対基準価額比率（％）	0.67	0.85
当期の収益（円）	73	80
当期の収益以外（円）	7	20
翌期繰越分配対象額（円）	2,630	2,621

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第30期	第31期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 94.32円	✓ 90.88円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00
(c) 収益調整金	1,058.80	1,073.50
(d) 分配準備積立金	✓ 1,556.90	✓ 1,556.87
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,710.03	2,721.26
(f) 分配金	80.00	100.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,630.03	2,621.26

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

1万口当りの費用の明細

項 目	第30期～第31期 (2024.11.16～2025.5.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	32円	0.281%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,463円です。
(投 信 会 社)	(30)	(0.262)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(1)	(0.005)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0.014	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(1)	(0.006)	
(投 資 証 券)	(1)	(0.008)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	9	0.080	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.028)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(6)	(0.050)	配当金の再投資に係る税金支払い、信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	43	0.375	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2024年11月16日から2025年5月15日まで)

決算期	第30期～第31期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	32,260	72,042	88,289	187,855

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年11月16日から2025年5月15日まで)

項目	第30期～第31期
	オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	42,802千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	287,557千円
(c) 売買高比率(a)÷(b)	0.14

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第29期末	第31期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	804,950	748,920	1,629,202

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年5月15日現在

項目	第31期末	比率
	評価額	%
	千円	%
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド	1,629,202	98.6
コール・ローン等、その他	23,476	1.4
投資信託財産総額	1,652,678	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月15日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=94.09円、1ニュージーランド・ドル=86.29円です。

(注3) オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドにおいて、第31期末における外貨建純資産(1,644,219千円)の投資信託財産総額(1,653,536千円)に対する比率は、99.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年2月17日)、(2025年5月15日)現在

項目	第30期末	第31期末
(A) 資産	1,738,056,464円	1,652,678,572円
コール・ローン等	17,328,542	19,313,980
オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド(評価額)	1,715,536,522	1,629,202,092
未収入金	5,191,400	4,162,500
(B) 負債	19,216,716	20,220,958
未払収益分配金	11,610,287	14,038,261
未払解約金	4,999,999	3,999,999
未払信託報酬	2,581,410	2,136,974
その他未払費用	25,020	45,724
(C) 純資産総額(A-B)	1,718,839,748	1,632,457,614
元本	1,451,285,928	1,403,826,183
次期繰越損益金	267,553,820	228,631,431
(D) 受益権総口数	1,451,285,928口	1,403,826,183口
1万口当り基準価額(C/D)	11,844円	11,629円

*当作成期首における元本額は1,481,656,029円、当作成期間(第30期～第31期)中における追加設定元本額は60,658,592円、同解約元本額は138,488,438円です。

*第31期末の計算口数当りの純資産額は11,629円です。

■損益の状況

第30期 自2024年11月16日 至2025年2月17日
 第31期 自2025年2月18日 至2025年5月15日

項 目	第 30 期	第 31 期
(A) 配当等収益	4,584円	4,725円
受取利息	4,584	4,725
(B) 有価証券売買損益	△ 58,792,119	△ 13,300,177
売買益	3,982,987	4,900,234
売買損	△ 62,775,106	△ 18,200,411
(C) 信託報酬等	△ 2,606,430	△ 2,157,678
(D) 当期繰越損益(A + B + C)	△ 61,393,965	△ 15,453,130
(E) 前期繰越損益	225,950,830	146,593,535
(F) 追加信託差損益金	114,607,242	111,529,287
(配当等相当額)	(153,662,765)	(150,701,416)
(売買損益相当額)	(△ 39,055,523)	(△ 39,172,129)
(G) 合計(D + E + F)	279,164,107	242,669,692
(H) 収益分配金	△ 11,610,287	△ 14,038,261
次期繰越損益(G + H)	267,553,820	228,631,431
追加信託差損益金	114,607,242	111,529,287
(配当等相当額)	(153,662,765)	(150,701,416)
(売買損益相当額)	(△ 39,055,523)	(△ 39,172,129)
分配準備積立金	228,030,161	217,278,995
繰越損益金	△ 75,083,583	△100,176,851

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 30 期	第 31 期
(a) 経費控除後の配当等収益	13,689,618円	12,758,934円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0
(c) 収益調整金	153,662,765	150,701,416
(d) 分配準備積立金	225,950,830	218,558,322
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	393,303,213	382,018,672
(f) 分配金	11,610,287	14,038,261
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	381,692,926	367,980,411
(h) 受益権総口数	1,451,285,928□	1,403,826,183□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ		
	第 30 期	第 31 期
1万口当り分配金（税込み）	80円	100円

《お知らせ》

■運用報告書にかかる信託約款の条文変更について

2025年4月1日付の投資信託及び投資法人に関する法律の改正により、運用報告書にかかる規定が変更されたため、運用報告書にかかる信託約款の条文を以下のとおり変更しました。（下線部を変更）

<変更前>

（運用報告書）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める運用報告書を交付しません。

<変更後>

（運用状況にかかる情報）

委託者は、投資信託及び投資法人に関する法律第14条に定める事項にかかる情報を提供しません。

<補足情報>

当ファンド（オーストラリア・リアルアセット・ファンド（適格機関投資家専用））が投資対象としている「オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド」の決算日（2025年2月3日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第31期の決算日（2025年5月15日）現在におけるオーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2024年11月16日から2025年5月15日まで)

買				売			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
SONIC HEALTHCARE LTD (オーストラリア)	千株 3	千円 7,918	円 2,639	NEXTDC LTD (オーストラリア)	千株 13	千円 16,908	円 1,300
INFRATIL LTD (ニュージーランド)	6	6,063	1,010	CONTACT ENERGY LTD (ニュージーランド)	8	6,397	799
				MERIDIAN ENERGY LTD (ニュージーランド)	11	5,513	501

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資証券

(2024年11月16日から2025年5月15日まで)

買				売			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
INGENIA COMMUNITIES GROUP (オーストラリア)	千口 10	千円 4,945	円 494	SCENTRE GROUP (オーストラリア)	千口 45	千円 14,343	円 318
				ABACUS STORAGE KING STAPLED UNITS (オーストラリア)	90	11,910	132
				GOODMAN GROUP (オーストラリア)	3	9,590	3,196
				STOCKLAND (オーストラリア)	20	9,310	465
				MIRVAC GROUP (オーストラリア)	20	4,139	206

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2025年5月15日現在におけるオーストラリア・リアルアセット・マザーファンド（755,411千口）の内容です。

(1) 外国株式

銘柄	2025年5月15日現在			業種等
	株数	評価額	業種等	
(オーストラリア)	百株	千円	千円	
ORIGIN ENERGY LTD	80	87	8,264	公益事業
SONIC HEALTHCARE LTD	30	78	7,384	ヘルスケア
AGL ENERGY LTD	135	139	13,159	公益事業
ATLAS ARTERIA	167.28	85	8,090	資本財・サービス
NEXTDC LTD	90	124	11,736	情報技術
オーストラリア・ドル 通貨計	株数、金額 5銘柄 <比率>	516	48,635 <3.0%>	
(ニュージーランド)	百株	千円	千円	
MERIDIAN ENERGY LTD	129.65	75	6,488	公益事業
MERCURY NZ LTD	178.26	108	9,336	公益事業
GENESIS ENERGY LTD	469.56	107	9,298	公益事業
MANAWA ENERGY LTD	116	74	6,426	公益事業
INFRATIL LTD	999.31	1,164	100,458	金融
CONTACT ENERGY LTD	1,227.34	1,135	97,964	公益事業
ニュージーランド・ドル 通貨計	株数、金額 6銘柄 <比率>	2,665	229,973 <14.0%>	
ファンド合計	株数、金額 11銘柄 <比率>	-	278,608 <17.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2025年5月15日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	2025年5月15日現在			業種等
	口数	評価額	業種等	
(オーストラリア)	千口	千円	千円	
DEXUS/AU	107	798	75,104	
HEALTHCO HEALTHCARE & WELLNESS REI	50	41	3,857	
HMC CAPITAL LTD	35	197	18,573	
ABACUS STORAGE KING STAPLED UNITS	104.642	158	14,916	
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	115.277	344	32,430	
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	60.517	182	17,196	
RURAL FUNDS GROUP	87.119	154	14,508	
WAYPOINT REIT	29.831	77	7,269	
CHARTER HALL LONG WALE REIT	91.882	361	33,975	
CENTURIA OFFICE REIT	67.679	84	7,928	
CENTURIA CAPITAL GROUP	150.763	265	24,966	
HOMECO DAILY NEEDS REIT	390.289	489	46,086	
APA GROUP	12.607	102	9,679	
REGION GROUP	204.115	475	44,748	
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	37.919	92	8,669	
NATIONAL STORAGE REIT	264.092	617	58,145	
DEXUS INDUSTRIA REIT STAPLED UNIT	37.348	99	9,347	
SCENTRE GROUP	445	1,610	151,569	
ARENA REIT	203.829	776	73,069	
GPT GROUP	220.7	1,035	97,390	
CHARTER HALL RETAIL REIT	32.557	124	11,732	
MIRVAC GROUP	435	1,000	94,137	
STOCKLAND	284.973	1,575	148,276	
ABACUS GROUP UNIT	80	98	9,220	
GOODMAN GROUP	45.4	1,417	133,362	
VICINITY CENTRES	323	749	70,507	
CHARTER HALL GROUP	66.5	1,189	111,937	
INGENIA COMMUNITIES GROUP	30.658	173	16,326	
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 28銘柄 <比率>	4,013.697	14,294 <81.8%>	
(ニュージーランド)	千口	千円	千円	
KIWI PROPERTY GROUP LTD	58.972	53	4,579	
GOODMAN PROPERTY TRUST	21	40	3,533	
ニュージーランド・ドル 通貨計	口数、金額 2銘柄 <比率>	79.972	94 <0.5%>	
合計	口数、金額 30銘柄 <比率>	4,093.669	1,353,046 <82.3%>	

(注1) 邦貨換算金額は、2025年5月15日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

運用報告書 第17期（決算日 2025年2月3日）

（作成対象期間 2024年8月6日～2025年2月3日）

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

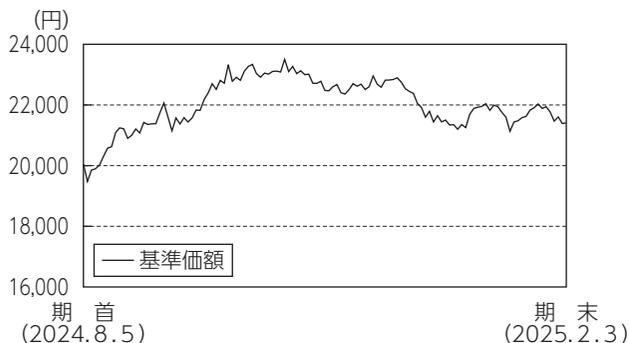
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場または店頭登録の投資信託証券 ロ. オーストラリアおよびニュージーランドの金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）または店頭登録（登録予定を含みます。）の株式（DR（預託証券）を含みます。） ハ. オーストラリアおよびニュージーランドの企業のDR
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算)		S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、円換算)		株 組 入 比 率 %	株 先 物 比 率 %	投 資 証 券 組 入 比 率 %
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %			
(期首)2024年 8 月 5 日	20,055	-	23,979	-	18,837	-	17.7	-	80.2
8 月 末	21,383	6.6	25,438	6.1	19,783	5.0	17.5	-	79.5
9 月 末	22,783	13.6	26,236	9.4	21,214	12.6	17.0	-	82.1
10 月 末	22,781	13.6	26,702	11.4	21,241	12.8	17.8	-	81.4
11 月 末	22,750	13.4	26,892	12.1	21,279	13.0	16.7	-	80.9
12 月 末	22,042	9.9	26,441	10.3	20,496	8.8	17.6	-	79.0
2025 年 1 月 末	21,389	6.7	26,480	10.4	20,046	6.4	17.0	-	80.1
(期末)2025 年 2 月 3 日	21,409	6.8	26,411	10.1	20,108	6.7	17.1	-	80.3

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P / A S X 200 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、円換算) は、S & P オーストラリア R E I T 指数 (税引後配当込み、オーストラリア・ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：20,055円 期末：21,409円 騰落率：6.8%

【基準価額の主な変動要因】

オーストラリアのリートやインフラ (社会基盤) 関連銘柄が上昇したこと、また為替相場においてオーストラリア・ドルが対円で上昇 (円安) したことがプラスに働き、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ オーストラリア・リアルアセット (※) 市況

オーストラリアのリートやインフラ (社会基盤) 関連銘柄は上昇しました。

オーストラリア・リアルアセット市況は、当作成期首より、米国の景気減速懸念が和らいだことや、パウエル F R B (米国連邦準備制度理事会) 議長が2024年9月にも利下げに踏み切る姿勢を示したことなどから、上昇しました。9月に入っても、米国の製造業や

雇用、物価関連の経済指標の結果などを背景に、9月の F O M C (米国連邦公開市場委員会) に向けて利下げ織り込みが加速したことなどから、上昇しました。10月は、米国やオーストラリアの雇用統計の堅調さや、米国の大統領選挙をめぐる不確実性が意識されたことなどを背景にオーストラリアの長期金利が上昇したことから、軟調に推移しました。11月は、米国大統領・議会選挙でトランプ氏・共和党の勝利が確実となる中で、次期政権の経済政策への期待などからリスク選好姿勢が高まり、上昇しました。12月は、米国の底堅い経済指標の結果や F R B が2025年以降の政策金利・経済見通しを引き上げたことから米国の長期金利が上昇したことなどを背景に、下落しました。2025年1月から当作成期末にかけては、オーストラリアの2024年10-12月期の C P I (消費者物価指数) の伸びが鈍化したことから早期の利下げ開始期待が高まり、上昇しました。

※リアルアセットはリート、上場インフラファンド、株式を含みます。

○為替相場

オーストラリア・ドルは対円で上昇しました。

オーストラリア・ドル対円為替相場は、当作成期首から2024年8月にかけて、米国の景気減速懸念が和らいだことから市場のリスク選好姿勢が高まり、上昇しました。9月前半には、オーストラリア金利の低下による日本とオーストラリアの金利差の縮小などから、円高オーストラリア・ドル安となりました。9月後半から11月前半にかけては、オーストラリアの金利が上昇したことで日本とオーストラリアの金利差の拡大が意識され、円安オーストラリア・ドル高が進行しました。その後11月下旬にかけては、オーストラリアの長期金利が下落したことにより、対円で下落（円高）しました。12月から当作成期末にかけては、オーストラリアでの利下げ期待の高まりや日本での利上げ織り込みの高まりにより、円高オーストラリア・ドル安となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

◆ポートフォリオについて

大規模ショッピングモールをオーストラリア全土で運営するSCENTRE GROUP（不動産）、オーストラリアだけでなく世界中で物流施設を開発・運営するGOODMAN GROUP（不動産）、住宅施設やショッピングモール、物流施設を保有するSTOCKLAND（不動産）、水力や地熱発電などの再生可能エネルギーに強みがあるニュージーランドの大手発電企業CONTACT ENERGY（公益事業）などを高位に組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドでは、高速道路・空港などのインフラ（社会基盤）関連施設や、オフィス・ショッピングモールなどの不動産を保有し、安定的なキャッシュフローを生み出すことができる企業に注目しています。また、長期的な配当成長の源泉となる、高い開発・運営能力や強固な事業基盤を持つ企業に着目します。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (株式)	5円 (1)
(投資証券)	(4)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	22 (6)
(その他)	(15)
合計	27

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株 式

(2024年8月6日から2025年2月3日まで)

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	オーストラリア	百株	千オーストラリア・ドル	百株	千オーストラリア・ドル
		(—)	(—)	220	252
国	ニュージーランド	百株	千ニュージーランド・ドル	百株	千ニュージーランド・ドル
		(81.21)	(56)	200	169

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

オーストラリア・リアルアセット・マザーファンド

(2) 投資証券

(2024年8月6日から2025年2月3日まで)

銘	柄	買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	オーストラリア	千□	千オーストラリア・ドル	千□	千オーストラリア・ドル
	DEXUS/AU	—	—	10	70
	RURAL FUNDS GROUP	—	—	—	—
	CHARTER HALL LONG WALE REIT	(1.271)	(2)	—	—
	CENTURIA CAPITAL GROUP	—	—	10	39
	HOMECO DAILY NEEDS REIT	(4.64)	(7)	—	—
	TRANSURBAN GROUP	—	—	60	74
	APA GROUP	—	—	6,413	83
	APA GROUP	(1.276)	(9)	13	98
	NATIONAL STORAGE REIT	—	—	—	—
	SCENTRE GROUP	(5.848)	(13)	—	—
	SCENTRE GROUP	—	—	55	192
	ARENA REIT	—	—	20	83
	ARENA REIT	(4.823)	(19)	—	—
	HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	—	—	25	83
	HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	(△ 93.5)	(△318)	—	—
	GPT GROUP	12	61	25	116
	MIRVAC GROUP	—	—	50	106
STOCKLAND	18	97	—	—	
ABACUS GROUP UNIT	—	—	50	51	
GOODMAN GROUP	—	—	3.4	124	
VICINITY CENTRES	—	—	20	42	
CHARTER HALL GROUP	—	—	3	45	
INGENIA COMMUNITIES GROUP	10	51	—	—	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株 式

(2024年8月6日から2025年2月3日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
						AGL ENERGY LTD (オーストラリア)	22	25,073	1,139
						CONTACT ENERGY LTD (ニュージーランド)	20	15,100	755

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国株式

銘柄	期首		期末		業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千円	千円	
ORIGIN ENERGY LTD	80	80	83	7,957	公益事業
AGL ENERGY LTD	355	135	155	14,803	公益事業
ATLAS ARTERIA	167.28	167.28	84	8,073	貴族・サービス
NEXTDC LTD	220	220	326	31,098	情報技術
オーストラリア・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	822.28 4銘柄	602.28 4銘柄	650 <3.6%>	61,933
(ニュージーランド)	百株	百株	千円	千円	
MERIDIAN ENERGY LTD	230	236.55	139	12,041	公益事業
MERCURY NZ LTD	170	174.76	110	9,514	公益事業
GENESIS ENERGY LTD	434.31	451.51	99	8,570	公益事業
MANAWA ENERGY LTD	116	116	65	5,654	公益事業
INFRATIL LTD	933.95	939.31	1,052	90,849	金融
CONTACT ENERGY LTD	1,460	1,307.34	1,215	104,901	公益事業
ニュージーランド・ドル 通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	3,344.26 6銘柄	3,225.47 6銘柄	2,683 <13.5%>	231,532
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	4,166.54 10銘柄	3,827.75 10銘柄	- <17.1%>	293,466

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資証券

銘柄	期首		期末	
	口数	口数	評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(オーストラリア)	千口	千口	千円	千円
DEXUS/AU	117	107	776	73,945
HEALTHCO HEALTHCARE & WELLNESS REI	50	50	50	4,783
HMC CAPITAL LTD	35	35	332	31,683
ABACUS STORAGE KING STAPLED UNITS	194.642	194.642	226	21,585
CHARTER HALL SOCIAL INFRASTR	115.277	115.277	299	28,530
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	60.517	60.517	177	16,936
RURAL FUNDS GROUP	85.848	87.119	141	13,434
WAYPOINT REIT	29.831	29.831	72	6,928
CHARTER HALL LONG WALE REIT	101.882	91.882	358	34,110
CENTURIA OFFICE REIT	67.679	67.679	79	7,537
CENTURIA CAPITAL GROUP	146.123	150.763	271	25,832
HOMEKO DAILY NEEDS REIT	450.289	390.289	464	44,210
TRANSURBAN GROUP	6.413	-	-	-
APA GROUP	23.847	12.123	82	7,870
REGION GROUP	204.115	204.115	447	42,551
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	37.919	37.919	91	8,698
NATIONAL STORAGE REIT	251.798	257.646	579	55,181
DEXUS INDUSTRIA REIT STAPLED UNIT	37.348	37.348	101	9,705
SCENTRE GROUP	545	490	1,808	172,113

銘柄	期首		期末		
	口数	口数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千口	千円	千円	
ARENA REIT	214.024	198.847	773	73,630	
HOTEL PROPERTY INVESTMENTS	118.5	-	-	-	
GPT GROUP	233.7	220.7	1,021	97,269	
CHARTER HALL RETAIL REIT	32.557	32.557	106	10,134	
MIRVAC GROUP	485	435	859	81,780	
STOCKLAND	282.055	300.055	1,551	147,666	
ABACUS GROUP UNIT	130	80	92	8,757	
GOODMAN GROUP	50.4	47	1,713	163,074	
VICINITY CENTRES	343	323	713	67,949	
CHARTER HALL GROUP	69.5	66.5	1,045	99,509	
INGENIA COMMUNITIES GROUP	20.658	30.658	176	16,780	
オーストラリア・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	4,539.922 30銘柄	4,153.467 28銘柄	14,415 <79.8%>	1,372,191
(ニュージーランド)	千口	千口	千円	千円	
KIWI PROPERTY GROUP LTD	58.972	58.972	53	4,630	
GOODMAN PROPERTY TRUST	21	21	43	3,777	
ニュージーランド・ドル 通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	79.972 2銘柄	79.972 2銘柄	97 <0.5%>	8,407
合計	口数、金額 銘柄数<比率>	4,619.894 32銘柄	4,233.439 30銘柄	- <80.3%>	1,380,599

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年2月3日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円	%
投資証券	293,466	17.0
コール・ローン等、その他	1,380,599	80.1
投資信託財産総額	50,142	2.9
投資信託財産総額	1,724,207	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月3日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル=95.19円、1ニュージーランド・ドル=86.28円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(1,717,297千円)の投資信託財産総額(1,724,207千円)に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年2月3日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,724,207,856円
コール・ローン等	40,203,099
株式(評価額)	293,466,197
投資証券(評価額)	1,380,599,322
未収配当金	9,939,238
(B) 負債	4,066,000
未払解約金	4,066,000
(C) 純資産総額(A - B)	1,720,141,856
元本	803,449,374
次期繰越損益金	916,692,482
(D) 受益権総口数	803,449,374口
1万口当り基準価額(C / D)	21,409円

* 期首における元本額は891,117,476円、当作成期間中における追加設定元本額は37,496,409円、同解約元本額は125,164,511円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

オーストラリア・リアルアセット・ファンド (適格機関投資家専用)	797,212,046円
オーストラリア・リアルアセット・ファンド	6,237,328円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は21,409円です。

■損益の状況

当期 自2024年8月6日 至2025年2月3日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	37,107,010円
受取配当金	36,911,469
受取利息	195,541
(B) 有価証券売買損益	90,202,310
売買益	124,221,408
売買損	△ 34,019,098
(C) その他費用	△ 1,806,760
(D) 当期損益金(A + B + C)	125,502,560
(E) 前期繰越損益金	896,029,247
(F) 解約差損益金	△151,018,537
(G) 追加信託差損益金	46,179,212
(H) 合計(D + E + F + G)	916,692,482
次期繰越損益金(H)	916,692,482

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリア R E I T 指数はS&P Dow Jones Indices LLCまたはその関連会社（「S P D J I」）の商品であり、これの使用ライセンスが大和アセットマネジメント株式会社 に付与されています。S & P[®]、S&P 500[®]、US 500、The 500、iBoxx[®]、iTraxx[®]およびCDX[®]は、S&P Global, Inc.またはその関連会社（「S & P」）の商標です。Dow Jones[®]は、Dow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標です。これらの商標の使用ライセンスはS P D J I に付与されており、大和アセットマネジメント株式会社により一定の目的でサブライセンスされています。オーストラリア・リアルアセット・マザーファンドは、S P D J I、Dow Jones、S & P、またはこれらの各関連会社によって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P / A S X 200指数およびS & P オーストラリア R E I T 指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。

ダイワ・マネー ポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用)

運用報告書 (全体版) 第8期

(決算日 2024年12月9日)
(作成対象期間 2023年12月12日~2024年12月9日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	無期限 (設定日：2017年9月19日)	
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	イ、ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの受益証券 ロ、円建ての債券
	ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	円建ての債券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、配当等収益等を中心に分配します。ただし、配当等収益等の額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	債券先物 比率	純資産 総額
	(分配落)	税 分 込 配 金	期 騰 落 中 率			
4期末 (2020年12月9日)	円 9,943	円 0	% △0.1	% -	% -	百万円 1
5期末 (2021年12月9日)	9,937	0	△0.1	-	-	1
6期末 (2022年12月9日)	9,930	0	△0.1	-	-	1
7期末 (2023年12月11日)	9,923	0	△0.1	-	-	1
8期末 (2024年12月9日)	9,921	0	△0.0	62.7	-	1

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

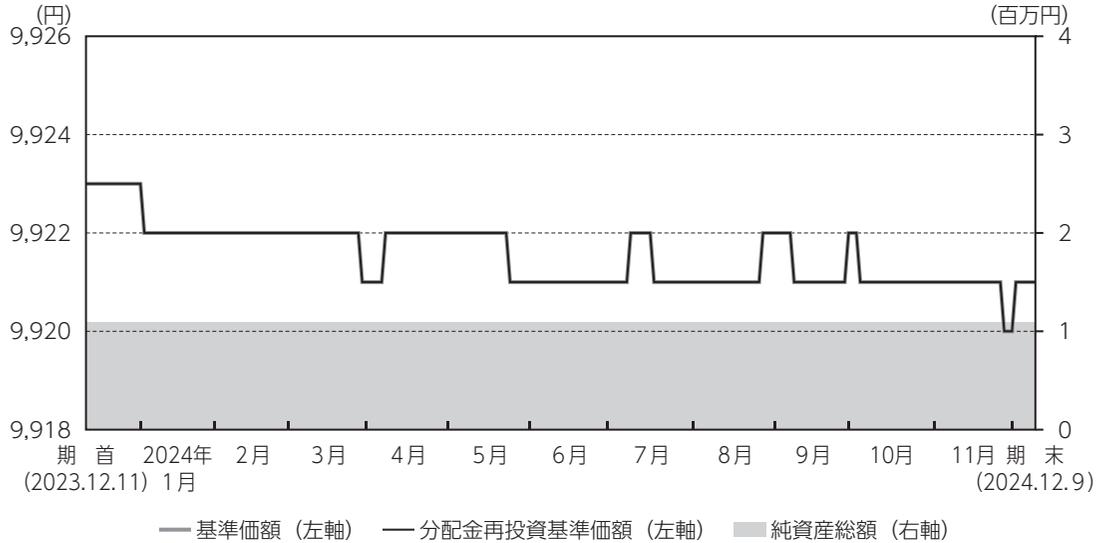
(注4) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

(注5) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

*分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

■基準価額・騰落率

期首：9,923円

期末：9,921円 (分配金0円)

騰落率：△0.0% (分配金込み)

■基準価額の主な変動要因

「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の受益証券を通じて投資した短期の国債およびコール・ローン等の利回りが低位で推移したことなどから、基準価額はおおむね横ばいとなりました。

ダイワ・マネーポートフォリオ（FOFs用）（適格機関投資家専用）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率	債 券 先 物 率
	騰 落 率	騰 落 率		
(期首) 2023年12月11日	円 9,923	% -	% -	% -
12月末	9,923	0.0	-	-
2024年 1 月末	9,922	△0.0	-	-
2 月末	9,922	△0.0	-	-
3 月末	9,921	△0.0	56.7	-
4 月末	9,922	△0.0	55.5	-
5 月末	9,921	△0.0	57.9	-
6 月末	9,921	△0.0	53.8	-
7 月末	9,921	△0.0	53.8	-
8 月末	9,922	△0.0	54.8	-
9 月末	9,922	△0.0	59.8	-
10月末	9,921	△0.0	58.9	-
11月末	9,920	△0.0	62.7	-
(期末) 2024年12月 9 日	9,921	△0.0	62.7	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023.12.12～2024.12.9)

■国内短期金融市況

当作成期首より2024年2月までは、日銀のマイナス金利政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りはおおむねマイナス圏で推移しました。その後、3月に日銀はマイナス金利政策を解除しましたが、緩和的な金融環境が継続する中、国庫短期証券（3カ月物）の利回りは低位で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2023.12.12～2024.12.9)

■当ファンド

「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、分配対象額が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2023年12月12日 ～2024年12月9日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	—

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2023.12.12~2024.12.9)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	4円	0.041%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,922円です。
(投 信 会 社)	(1)	(0.009)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(3)	(0.032)	販売会社分は、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0.033	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(3)	(0.033)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	7	0.074	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首 当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	千口 1,089	千口 1,089	千円 1,091

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	千円 1,091	% 99.7
コール・ローン等、その他	3	0.3
投資信託財産総額	1,094	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	1,094,958円
コール・ローン等	3,249
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド(評価額)	1,091,709
(B) 負債	560
未払信託報酬	379
その他未払費用	181
(C) 純資産総額(A - B)	1,094,398
元本	1,103,110
次期繰越損益金	△ 8,712
(D) 受益権総口数	1,103,110口
1万口当り基準価額(C / D)	9,921円

*期首における元本額は1,103,110円、当作成期間中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は9,921円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は8,712円です。

■損益の状況

当期 自2023年12月12日 至2024年12月9日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	545円
売買益	545
(B) 信託報酬等	△ 814
(C) 当期損益金(A + B)	△ 269
(D) 前期繰越損益金	△5,333
(E) 追加信託差損益金	△3,110
(売買損益相当額)	(△3,110)
(F) 合計(C + D + E)	△8,712
次期繰越損益金(F)	△8,712
追加信託差損益金	△3,110
(売買損益相当額)	(△3,110)
繰越損益金	△5,602

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しておりません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	0
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	0
(h) 受益権総口数	1,103,110口

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

運用報告書 第16期 (決算日 2024年12月9日)

(作成対象期間 2023年12月12日～2024年12月9日)

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

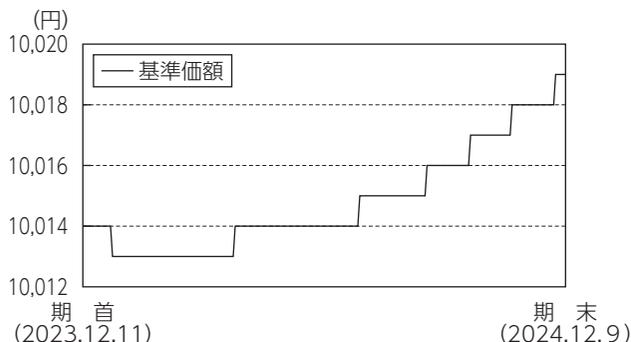
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		公社債比率
	円	%	
(期首)2023年12月11日	10,014	-	-
12月末	10,014	0.0	-
2024年1月末	10,013	△0.0	-
2月末	10,013	△0.0	-
3月末	10,013	△0.0	56.8
4月末	10,014	0.0	55.6
5月末	10,014	0.0	58.1
6月末	10,014	0.0	54.0
7月末	10,015	0.0	54.0
8月末	10,016	0.0	55.0
9月末	10,017	0.0	60.0
10月末	10,018	0.0	59.1
11月末	10,018	0.0	62.9
(期末)2024年12月9日	10,019	0.0	62.9

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,014円 期末：10,019円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

短期の国債およびコール・ローン等の利回りが低位で推移したことなどから、基準価額はおおむね横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

当作成期首より2024年2月までは、日銀のマイナス金利政策を背景に、国庫短期証券(3カ月物)の利回りはおおむねマイナス圏で推移しました。その後、3月に日銀はマイナス金利政策を解除しましたが、緩和的な金融環境が継続する中、国庫短期証券(3カ月

物)の利回りは低位で推移しました。

- ◆前作成期末における「今後の運用方針」
流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。
- ◆ポートフォリオについて
流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローンによる運用を行いました。
- ◆ベンチマークとの差異について
当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用	-
合計	-

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

		買付額	売付額
国		千円	千円
内	国債証券	95,595,643	(63,000,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2023年12月12日から2024年12月9日まで)

		当		期	
		買	付	売	付
銘柄	柄	金額	金額	柄	金額
			千円		千円
1219国庫短期証券	2024/6/24	32,999,307			
1258国庫短期証券	2024/12/23	32,596,486			
1239国庫短期証券	2024/9/24	29,999,850			

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内 (邦貨建) 公社債 (種類別)

区 分	当 期		期 末			
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率	
	千円	千円	%	%	%	
国債証券	32,600,000	32,599,453	62.9	—	62.9	
				5年以上	2年以上	2年末満
				%	%	%

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内 (邦貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	当 期		期 末		償還年月日
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	
		%	千円	千円	
国債証券	1258国庫短期証券	—	32,600,000	32,599,453	2024/12/23

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年12月9日現在

項 目	当 期		期 末	
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率
	千円	%	千円	%
公社債	32,599,453	62.9		
コール・ローン等、その他	19,265,458	37.1		
投資信託財産総額	51,864,911	100.0		

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年12月9日現在

項 目	当 期	期 末
(A) 資産		51,864,911,730円
コール・ローン等		19,265,458,266
公社債(評価額)		32,599,453,464
(B) 負債		2,765,000
未払解約金		2,765,000
(C) 純資産総額(A-B)		51,862,146,730
元本		51,764,911,701
次期繰越損益金		97,235,029
(D) 受益権総口数		51,764,911,701口
1万口当り基準価額(C/D)		10,019円

* 期首における元本額は62,579,567,123円、当作成期間中における追加設定元本額は19,540,096,318円、同解約元本額は30,354,751,740円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額:

ダイワ米ドル・プルファンド (適格機関投資家専用)	48,964,798円
ダイワ米ドル・ベアファンド (適格機関投資家専用)	3,520,288,985円
ダイワ・マネーポートフォリオ (FOFs用) (適格機関投資家専用)	1,089,639円
ダイワリリートベア・ファンド (適格機関投資家専用)	595,752,000円
米国債プラス日本株式ファンド2021-01 (部分為替ヘッジあり/適格機関投資家専用)	1,518,511円
米国債プラス日本株式ファンド2021-07 (部分為替ヘッジあり/適格機関投資家専用)	1,993,906円
ダイワ/バリュース・パートナーズ チャイナ・ヘルスケア・フォーカス	9,976円
通貨選択型 米国リート・αクワトロ (毎月分配型)	1,346円
通貨選択型アメリカン・エクイティ・αクワトロ (毎月分配型)	1,346円
オール・マーケット・インカム戦略 (資産成長重視コース)	1,973円
オール・マーケット・インカム戦略 (奇数月定額分配コース)	1,973円
オール・マーケット・インカム戦略 (奇数月定率分配コース)	1,973円
オール・マーケット・インカム戦略 (予想分配金提示型コース)	1,973円
NYダウ・トリプル・レバレッジ	1,079,436,135円
世界セレクトティブ株式オープン (為替ヘッジあり/年1回決算型)	998円
世界セレクトティブ株式オープン (為替ヘッジあり/年2回決算型)	998円
NASDAQ100 3倍ベア	675,399,527円
ポーレン米国グロース株式ファンド (資産成長型)	998円
ポーレン米国グロース株式ファンド (予想分配金提示型)	998円
トレンド・キャッチ戦略ファンド	9,977円
AHLターゲットリスクリート戦略ファンド (適格機関投資家専用)	8,076,387,870円
ダイワJGBベア・ファンド2 (適格機関投資家専用)	37,760,624,420円
ダイワ/ロジャース国際コモディティTM・ファンド	2,417,017円
ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型)	998円
ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型)	998円
ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド (通貨選択型) アジア通貨・コース (毎月分配型)	998円
ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型)	999円
ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型)	999円
ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンド (為替ヘッジなし/年4回決算型)	999円
ジャナス・ヘンダーソン・バランス・ファンド (為替ヘッジあり/年4回決算型)	999円
ダイワ米国債7-10年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - USトラリアングル	997,374円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,019円です。

■損益の状況

当期 自2023年12月12日 至2024年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	27,861,093円
受取利息	29,709,921
支払利息	△ 1,848,828
(B) 有価証券売買損益	82
売買益	82
(C) 当期損益金(A + B)	27,861,175
(D) 前期繰越損益金	85,071,521
(E) 解約差損益金	△44,514,349
(F) 追加信託差損益金	28,816,682
(G) 合計(C + D + E + F)	97,235,029
次期繰越損益金(G)	97,235,029

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。